

授業科目名	保健医療倫理学		単位数	2	時間数	
Course Title	Ethics in Allied Health science		必修・選択	必修	受講対象年	1年次
科目コード	95585002	授業の形式	講義、演習	講義室等	総3講	
開設学期等	前期前半 木曜日 11・12時限 / 前期前半 木曜日 13・14時限					
【担当教員名】	【職名 / 所属】	【研究室番号】	【電話番号】	【担当教員名】	【職名 / 所属】	【研究室番号】
安藤秀明	教授 / 保健学専攻 看護学講座	WebClass	WebClass mail	竹内直行	保健学専攻 理学療法学分野	WebClass
本郷道生	保健学専攻 理学療法学分野	WebClass	WebClass mail	富澤涼子	保健学専攻 作業療法学分野	WebClass
納富理絵	助産師・遺伝看護専門看護師 / 秋大附属病院看護部					
授業の目的・到達目標						
<p>授業は、医療における様々な生命倫理の問題を理解し、倫理的課題や葛藤を分析して解決に向けて思考する能力を養うことを目的としています。保健医療に従事する専門職は、様々な場面で自らの行動を律する高い倫理観が求められますが、医療技術の進歩や人々の権利意識の高まり、価値観の多様化等により、多くの倫理的問題に直面します。そのような時代背景を踏まえ、この授業では最新の生命倫理のトピックや動向を概観し、保健医療従事者に求められる適切な倫理的判断や行動ができるようになることを、到達目標としています。</p>						
授業の概要と進行予定及び進め方						
<p>授業は、生命倫理の様々な分野を専門とした教員が、内容をオムニバス形式で教授します。授業は、Zoomによる遠隔授業とオンデマンド型の授業があります。授業は講義、プレゼンテーション、ディスカッション、レポート作成等により進行し、教員によってはeLearningを活用する場合があります。詳細は、WebClassに掲載しますので、授業の前に必ず確認してください。事前課題がある場合は、それを行ってから授業に臨んでください。事後学習の課題は、必ず提出してください</p>						
成績評価の方法		教科書・参考書・参考文献等				
講義やディスカッションへの参加状況、プレゼンテーションの内容、レポートから総合的に評価します。	教科書等	書籍名	著者	出版社		
	参考書	『医療倫理学の方法』	宮坂道夫	医学書院		
コメント	本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目」及び「双方向又は多方向に行われる討論を伴う授業科目」である。					
授業展開		Web受講	授業内容			
第1回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（基本） (1)責任ある研究者の行為について (2)研究における不正行為			
【担当】	安藤秀明					
第2回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（基本） (5)オーサーシップ (6)盗用と見なされる行為			
【担当】	安藤秀明					
第3回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（生命医科学） (1)責任ある研究者の行為について (2)研究における不正行為			
【担当】	安藤秀明					
第4回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（生命医科学） (5)利益相反 (6)オーサーシップ			
【担当】	安藤秀明					
第5回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（生命医科学） (5)利益相反 (6)オーサーシップ			
【担当】	安藤秀明					
第6回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（生命医科学） (10)公的研究費の取扱い (11)生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ			
【担当】	安藤秀明					
第7回	オンデマンド		一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供。研究倫理教育eラーニング 研究者・大学院生向けコース（生命医科学） (10)公的研究費の取扱い (11)生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ			
【担当】	安藤秀明					
第8回	WebClass参照	11-12時限	秋田大学 研究申請方法			
【担当】	竹内直行					
第9回	WebClass参照	13-14時限	理学療法領域における医療倫理			
【担当】	本郷道生					
第10回	WebClass参照	11-12時限	作業療法領域における医療倫理			
【担当】	富澤涼子					
第11回	WebClass参照	13-14時限	作業療法領域における医療倫理			
【担当】	富澤涼子					
第12回	WebClass参照	11-12時限	人生の最終段階における意思決定支援について学ぶ。グループワークも行うので、遠隔授業予定者は、事前に担当教員（ andoh@gipc.akita-u.ac.jp ）に連絡すること。【事前学習】WebClassで「人生の最終段階における意思決定支援ガイドライン」等の資料を配付するので、事前学習しておくこと。（Zoomでの遠隔授業）			
【担当】	安藤秀明					
第13回	WebClass参照	13-14時限	人生の最終段階における意思決定支援について学ぶ。グループワークも行うので、遠隔授業予定者は、事前に担当教員（ andoh@gipc.akita-u.ac.jp ）に連絡すること。【事前学習】WebClassで「人生の最終段階における意思決定支援ガイドライン」等の資料を配付するので、事前学習しておくこと。（Zoomでの遠隔授業）			
【担当】	安藤秀明					
第14回	WebClass参照	11-12時限	遺伝看護の定義およびコア・コンピテンシーについて学ぶ。さらに共有意思決定支援について学ぶ。【事前学習】WebClassで「遺伝看護のコア・コンピテンシー」「オタワ意思決定支援ガイド」についての資料を提示するので、事前に読んでおき、ディスカッションポイントについて自己学習をして臨む。（Zoomでの遠隔授業）			
【担当】	納富理絵					
第15回	WebClass参照	13-14時限	遺伝看護の実践について学ぶ。身近な遺伝的問題について共有し、その看護について探求する。【事前学習】各自、これまでに関わった遺伝的問題をかかえていた事例についてまとめ、授業内で発表する（約5分/人）。（Zoomでの遠隔授業）			
【担当】	納富理絵					